

令和6年12月教育委員会定例会会議録

令和6年12月25日 開催

富谷市教育委員会

令和6年12月 富谷市教育委員会定例会

日 時 令和6年12月25日（水）午前10時

場 所 富谷市役所306会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 開会の挨拶
- 3 前回会議録の承認
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 教育長報告
- 6 議 事
議案第1号 富谷市学校給食センター運営審議会への諮問について
- 7 専決報告
専決報告第1号 令和6年度富谷市一般会計補正予定（第5号）に対する意見について
- 8 一般報告
- 9 事務連絡
- 10 閉会の挨拶
- 11 閉 会

令和6年12月 富谷市教育委員会定例会会議録

1. 日 時

○令和6年12月25日（水）午前10時開会

2. 場 所

○富谷市役所306会議室

3. 出席委員

○教 育 長	二階堂 浩一郎
○教育長職務代理者	高 橋 健 藏
○委 員	江 刺 義 夫
○委 員	増 田 恵美子
○委 員	武 田 泉

4. 説明のため出席した者

○教育次長	鹿野田 忠 之
○教育部長	欠 席
○教育総務課長	菅 原 俊 司
○学校教育課長兼学校給食センター所長	今 野 善 徳
○学校教育課参事兼指導主事	島 貫 愛
○生涯学習課長	小 嶋 雄 悦

5. 傍聴人 な し

6. 開 会

【教育総務課長】

委員の皆様、おはようございます。定刻となりました。

ただいまより富谷市教育委員会定例会を開会いたします。本日、神田教育部長は所用により欠席しております。初めに教育長より開会のご挨拶をお願いいたします。

【教 育 長】

皆さんおはようございます。

年末のお忙しい中、御出席をいただきまして、ありがとうございます。

今年最後の教育委員会定例会となりました。どうぞよろしく願いいたします。

学校の方も、今週火曜日から冬休みに入りました。一つ気掛かりなのが、やはりテレビ等でも報道されていますが、インフルエンザですね。ある学校では、先週から学級閉鎖などがあり、今週に入ってはその学校で、先生方がかなりの人数がインフルエンザにかかってしまうということで、ちょっと気の毒な状況になっております。コロナそしてインフルエンザと感染症はなかなかしつぽが長いなというところを感じております。教育委員の皆様におかれましても、年末年始、健康に御留意されてお過ごしただければと思っております。本日はどうぞよろしくお願い申し上げます。

7. 前回会議録の承認

【教育長】

前回の会議録の承認を求めたところ異議なく、増田委員と武田委員が署名を行った。

8. 本日の会議録署名委員の指名

【教育長】

本日会議録署名委員に江刺委員と増田委員を指名した。

9. 教育長報告

【教育長】

続いて、教育長報告ということで、資料の方を使いまして報告をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

前回の教育委員会から様々な行事会議等に出席をさせていただきましたので、そのあたりを中心に御報告をさせていただきます。

11月18日ですが、「企業版ふるさと納税贈呈式」がございました。こちらはインターリレーションズ株式会社様より、図書館等複合施設へということでふるさと納税を賜りました。こちら市長室において頂いたところでございます。

11月20日水曜日でございます。「富谷わくわく子どもミーティング」ということで、この11月20日は国連が定めました世界子どもの日ということでございました。この日テーマとしては、子どもが安心安全に暮らすことができるまちということで、市内8校の小学校から2人ずつ参加をしていただき、そして富谷高校生6名がコーディネートをしなが、ディスカッションをしてもらいました。様々な子どもたちからの提言、これを市政の方に反映させていくというような流れになってございます。

11月23日、「富谷マーチングフェスティバル2024」、こちらが市のスポーツセンターで開催されました。委員の皆様にも御出席いただきましてありがとうございます。市内8小学校の金管バンド、また、ゲストとして聖ウルスラ英智高等学校、そして、富谷市のマーチングエコーズの演奏などに聴き映えのするすばらしい演奏がありました。

11月25日でございます。「T3みちのく協議会設立総会」がございました。今回初めて登場するような用語ですけれども、T3というのは、「とみや、つなぎ、つながれみちのく協議会」、富谷、繋ぎ、繋がれのTが、三つ重なっていますので、それを取ったそうです。アクセンチュア株式会社、これは世界最大級のコンサルティング会社で、こちらの方と東北大学、宮城大学、そして校庭の遊具などを手掛けている(株)ミヤックスさんとこちらが組みまして、そして富谷市を継続にということで、一緒にこれから取り組んで参ります。宮城県もアドバイザーに入っているような協議会でございます。簡単に概略を話しますと、デジタル技術を活用して製造業をやりたくなるまちですとか、子どもの知りたいをもっと伸ばすであるとか、もっと住みたくなるようなまち、こういったものについてテーマを掲げて、様々な参加企業等を繋ぎ、これから協業しながら、この富谷というフィールドで事業を起こし、そしてそれを他のみちのくについていますけれども、他の東北各地へも波及効果をねらってもらおうそうです。これからどのような活動が展開されているかちょっと楽しみでございます。

11月29日、「第4回の富谷市議会定例会」が開催いたしました。今回、大きな質問として参りましたのは、富ヶ丘小学校の学区再編の話です。あともう一つは不登校対策、この辺りが大きな柱立てとしてございました。

11月30日、「富谷市政懇談会」が東向陽台公民館で行われました。市政全般について市民の方々から様々なお話をいただきましたが、教育委員会に関わ

るものとしましては、部活動の地域展開について御質問があり、お答えをさせていただいたところです。

12月に入りまして、3日、「富谷市新複合施設愛称及び正式名称受賞者贈呈式」が市長室にて行われました。以前もお伝えしていましたが、愛称については「ユートミヤ」として、正式名称については、「富谷市複合図書館」ということで、市内の成田地区にお住まいのお子さんたちが考えたものが採用されまして、贈呈式が行われたところでございます。

12月6日、金曜日、「防災発表会」が富ヶ丘小学校でございました。こちらの授業参観日を兼ねて行うような形で、保護者の皆様にとたくさん御覧いただき、宮城県の方と協業をしまして、防災について発表するというを受けて行われていたところですが、今年が最終年。校長先生に伺ったところ、次年度以降についてもこういった取組は続けていきたいということでございました。

12月7日、38回目となる「富谷市民バドミントン大会」が開催されております。38回目という回数も驚きなのですが、65ペア、130名ものを市民の皆さんが参加され、年代も小学校から、私より先輩の方ぐらいの年代まで幅広く参加されている大会でございました。

12月10日でございます。「富谷市特別支援教育支援員研修会」、そして二つですが、「富谷市特別支援教育コーディネーター研修会」、それぞれ別な研修会が開かれておりますが、どちらも講師については同じ方でして、内科佐藤病院ということで、仙台市内の佐藤病院がございすけど、そちらの発達診療科の奈良隆寛先生の講話をいただいたところでございます。やはりどちらの立場も、支援員の方もコーディネーターの方もやはり研修をしっかりしていかないと、なかなか最新の情報というのが大事になってくる仕事でもございます。学びを深める機会となりました。

12月12日でございます。第13回目となります「図書館の本を使った調べる学習コンクール表彰式」がありました。1634件、応募があったのですがその中から25名のお子さん達が表彰を受けております。市長賞、教育長、そして富谷ユネスコ協会賞ということで、また他のお子さんたちが優秀賞というか、この25名については、全国の方へまた提出され、そちらでまた全国レベルでの選考が行われていて、どのような結果が届くか楽しみなところでございます。

12月13日、「情報化推進リーダー会」、今年、年3回予定されていたのですが、3回目となる会議ございました。御存知の富谷市はいち早くGIGAスクールに取り組み始めたところですが、ここでの頼りとなった存在がこの情報化推進リーダー、各学校1名指名されています。この人たちが集まって様々な使い方であるとか、課題であるとか話し合いながら、富谷市の情報化について舵取りをしているところです。これからも、彼らを頼りにまた進めて参りたいと思います。

12月14日、「西コミ自然ふれあい学校」、今回のテーマは親子凧づくり体験でございました。13組27名の方々が参加しております。お話を聞いたところ、西成田コミュニティーセンター運営協議会の皆様が御指導いただくのですけれども、50年以上前から続いているイベントだそうです。西成田小学校が閉校したタイミングで、地域のそういった伝統を残そうということで始まったということ伺いました。こちらには、市長も子供の頃、参加しているという話でございます。親子で絆を深め、また当日、風もいい感じで吹いていましたので、いい1日になったかと思えます。

12月16日です。第2回となる「富谷市総合計画審議会」が開催されました。富谷市総合計画というのは市の計画の中でも最上位の計画とされているものでございまして、今第1次なのですけれども、今検討していますのは第2次2026年から2035年の十年間についての計画について審議が始まっております。これもよく最近、市の中で出てくるようすが、子どもにやさしいまちづくりというあたりが中心にな

っておりますので、教育に関わる部分も非常に色濃く出てくるということで、これからしっかりこの審議会の方にも配慮して参りたいと思っております。

12月17日、「富谷市初任者研修、第2回研修会閉校式」ということで、富谷市内の初任者ですね、初任研ということで今は1年目だけではなくて2年目3年目と県の研修が続くのですが、富谷市としては1年目の研修、全部で2回予定されているうちの最終回でございますが、富谷市の概要を聞いた後、バスに乗って市内の施設巡りなどをした後、開講式に臨んだところでございます。そしてその下に「第2回富谷市社会教育委員会議」として、そして3段下に「第2回富谷市学校給食センター運営審議会」がございました。いずれも今年の中間の報告、そして確認というあたりの役割の会議でございました。

12月18日、市長への表敬訪問に同席いたしました。東向陽台中学校駅伝ですね、全国大会に出場しておりましたが、全国で19位ということで素晴らしい成績を残しております。スーパーエースはいないけれども一人一人がしっかり頑張っていて、このような成績ということで、とても晴れ晴れしい表情で参加されておりました。同様に、市長表敬訪問19日もございまして、こちらは金管バンドでございます。富ヶ丘小学校と成田東小学校が全国大会に出場しております。いずれも銀賞ということでしたけれども、全国レベルの中でしっかり自分たちの演奏を表現してきたということでございます。

12月20日でございます。学区再編成に関する意見交換会ということで、富ヶ丘小学校の校長室にてPTA役員さん6名御参加いただき、様々な御意見を頂戴して参りました。今後、この御意見をいただく範囲を少しずつ広げながら丁寧な聞き取りを行って、しっかりとした判断を行って参りたいと考えております。また同日、午後には不登校支援にかかる学校訪問ということで、今年はこの不登校関係をしっかりと教育委員会としても支えていきたい、一緒に考えたいということで、各学校を私と参事で回って歩きまして、1人1人の子どもたちの様子を聞き取りながら、現状を把握し、そして今後、こちらとしても後押ししなくてはいけないものについても捉えて、一緒に考えていく、そのような機会を作っております。回った感想としては、本当に各学校でしっかりやっただいていてことはよく伝わって参りましたし、学校によって、やはり地域の特性があるという事を改めて確認させていただいたところでございました。

12月21日です。「第1回富谷の未来を考える市民ワークショップ」の方に参加させていただきました。市の総合計画の策定に向けて、高校生、富谷高校生ですね、8人、参加していたと思います。高校生から80代まで本当に幅広い年代の方々が、富谷市の未来を考えるということで、ワークショップを開いて、様々な意見が出されておりました。こういった意見も今後、市の総合計画策定について参考の資料となっております。

そのようなところで、かいつまんでの御報告です。どうぞよろしく願いいたします。

ただいまの報告につきまして何かさらにということがあれば、伺いたいと思っておりますが、御質問等はございますでしょうか。

【全 委 員】

(質疑なし)

【教 育 長】

では、先に進めさせていただきます。

10. 議 事

【教 育 長】

日程第6、議事に移ります。

議案第1号 富谷市学校給食センター運営審議会への諮問について。

今野学校教育課長からの説明をお願いいたします。

【学校教育課長】

よろしくをお願いいたします。

議案第1号学校教育センター運営審議会の諮問についてでございます。起案理由としましては記載のとおりですが、令和2年度のコロナ禍に端を発しまして、定期的な物価高騰そして燃料高騰、そして今はですね、今般の猛暑による物価高騰、さらには米価高騰と、そういったところが本当に総合的に増えていまして、学校給食の食材をめぐる状況が大きく変化をしております。そこに伴いまして、記載のとおりでございますが、富谷市学校給食センター運営審議会規則第2条の規定によりまして、令和7年度以降の学校給食費の改定につきまして、学校給食センター運営審議会の方に諮問をするものでございます。なお、2ページに諮問案ということで御提示をさせていただいておりますが、下記の内容の方で依頼をさせていただいて、なおかつ、令和7年明け1月末まで提出をお願いするものでございます。それではそれに至った内容について、別紙資料、学校給食費の改定並びに提供改正についてといった資料で簡単に御説明をさせていただければと思います。まず冒頭記載しておりますが、この物価高騰、非常に今もなお継続をしていると想定よりもはるかに上昇しているというような状況でございます。本市におきましては、令和5年度に令和5年度学校給食の無償化導入。このタイミングというのは、保護者の負担を押し入らないという、そういった状況のこのタイミングで、令和5年度から学校給食費を改定させていただいたという経緯がございましたが、令和5年度、令和6年度と、たった2年ではございますが、こんな状況になっているというところを少し簡単に御説明させていただければと思います。まず一番の賄材料費の現況というところで、一番これはトータルの賄材料費でございますが、令和4年と令和5年度の実績に加えて、令和6年度の見込みでいきますと、本当に2000万円強、どんどん増えているというような状況でございます。これを割り戻しますと、実質単価としても、隣の設定をしている学校給食費と、若干やっぱり乖離が出てきているというようなところが見て取れるかと思っております。それをちょっと細かく少し抜き出していったのが、(2)番の基本物資といわれるところです。冒頭に御説明をしまして、米を中心に、記載のとおり、非常に高くなっていると、令和6年度の見込みですと、お米の方が4円ほど上がってまして、併せて牛乳も6円上がっていると、毎日出すご飯と牛乳という基本物資だけで1食当たり10円以上上がっているというようなそんな状況を見て取れるかと思っております。3番目の摂取基準、これはエネルギーにちょっと特化して抜粋をしておりますが、令和6年度見込みのところの一番右側の充足率を見ていただければと思いますが、こちらの充足率に関しては、あえて実質単価ではなく、今設定をしている給食単価で割り戻しをして算定をさせていただきました。そうしますと、国の基準よりも、80%にとどまってしまうというような、そんな今の設定単価になってございます。実際のところは、12月補正で3700万円ほど増額をさせていただいたので、実質のところは令和4年、令和5年度等々、92%程度の充足率にはなっているのですが、実際のその設定単価でいきますと大体8割ぐらいの設定単価になってしまうというような、そういったところを御覧いただければと思います。次のページでございます。学校給食費の推移を改めて整理をさせていただきました。これまでは消費税増税であるとか、原油高騰そういったタイミングで、相応の値上げをしてきました。令和5年度においては保護者負担が

なくなるという、そこも踏まえた上で完全無償化の導入のタイミングで改定を行ったところでございます。3番目の学校給食の提供回数。ここにつきましては、無償化になる前までは、基本食数ということに基づいて各学校がそれぞれ、計画に合わせて提供回数を設定してきたところでございますが、令和5年度からは公平性の観点から、この基本食数を提供回数ということで、すべての学校が統一した回数にしているところでございます。最後の参考ということで、次のページにですね、令和4年度から令和6年度までこの3カ年で、各仙台管内の各市町村の方で、どういった学校給食費の単価を上げた下げた、据え置きみたいところを記載してございます。下線部に引いている富谷市を含めた五つの市町については、若干、令和5年度もしくは6年度に単価を上げてございます。本市においても令和5年度に上げておりますが、実際ですね、今回のこの調査につきまして、各自治体の方にいろいろヒアリングをしますと、実際はこの単価にしているものの、現状非常に厳しいと、本市のように一般財源等々を投入して、実質的には非常にこの金額では成り立たないというようなお声をいただいております。ただ他の多くの市町村では、無償化をしておりますので、なかなか学校給食の単価を上げるというところにちょっと踏み切れてないという現状もあって、その中で、本市においては無償化をしているというところを背景にすれば、適切に学校給食費を上げるべきじゃないかというようなところで、資料を作成させていただいたところでございます。

以上で説明は終了となりますが、御審議のほどよろしくお願いたしたいと思っております。

【教育長】

ただいま、議案第1号 富谷市学校給食センター運営審議会への諮問について、今野学校教育課長より説明がございました。このことについて質問ございましたら願いたいと思います。

【江刺委員】

これだけ手厚い状況ですが、子どもたちの実態はどうなのか。残食とかですね。牛乳を残すというような実態はどうなのでしょう。

【学校教育課長】

残食の方もですね、実は他の市町村よりも若干高い状況です。ここは非常にこちらとしても大きな課題でして、学校給食費完全無償化、いわゆる全額公費負担っていうことで、その部分からしっかりその食育という部分、フードロスも含めて、指導の充実を図っていかなくちゃならないなというところで、思っているところなのですが、現状としては、残食は12%とか15%とか結構やっぱり高い、高いです。全国平均だったら10%ぐらいで推移するのですが、本市は12とか13とか、若干ちょっと高いというのが課題として継続的なところで今思っているところでございます。

【教育長】

よろしいでしょうか。

【江刺委員】

はい

【全委員】

(質疑なし)

【教育長】

議案第1号 富谷市学校給食センター運営審議会への諮問について。こちらの方、承認ということによろしいでしょうか。

【全委員】

(異議なし)

【教育長】

それでは承認といたします。ありがとうございます。今回議事については、以上でございます。

11. 専決報告

【教育長】

それでは日程第7、専決報告に入らせていただきます。

専決報告第1号 令和6年度富谷市一般会計補正予算（第5号）に対する意見について。関係各課から内容について御説明します。教育総務課から説明をお願いします。

【教育総務課長】

専決報告第1号 令和6年度富谷市一般会計補正予算（第5号）に対する意見について。

資料P3、別冊資料-1-P1～3に基づき説明。

【学校教育課長】

別冊資料-1-P1～3に基づき説明。

【生涯学習課長】

別冊資料-1-P1～3に基づき説明。

【公民館長】

別冊資料-1-P2に基づき説明。

【教育長】

ただいま、専決報告第1号につきまして各課より説明がございました。このことについて質問等ございましたらお願いいたします。

【全委員】

(質疑なし)

【教育長】

専決報告第1号 令和6年度富谷市一般会計補正予算（第5号）に対する意見について。こちらの方、承認ということによろしいでしょうか。

【全委員】

(異議なし)

【教育長】

それでは承認いたします。ありがとうございます。今回専決報告については、以上でございました。

12. 一般報告

【教育長】

それでは、日程第8、一般報告に入らせていただきたいと思います。
教育総務課より順にお願いします。

【教育総務課】

12月定例議会の一般質問について。

【教育長】

それではただ今の教育総務課の報告につきましては、よろしいでしょうか。

【全委員】

(質疑なし)

【教育長】

それでは、学校教育課よりお願いいたします。

【学校教育課長】

12月定例議会の一般質問について。
要保護児童生徒の認定について。

【教育長】

それではただ今の学校教育課の報告につきましては、よろしいでしょうか。

【江刺委員】

不登校の増加率については、学区毎の何か大きな隔たりはありますか。一緒ですかね。

【学校教育課長】

全体的に増えているのですが、もちろん学校間の格差は若干ありますけど。

【江刺委員】

地区により、成田とか東向陽台、明石台。それから、富ヶ丘地区、富谷中学校区と、その辺であまり差などはないでしょうか。

【学校教育課長】

学校間の格差は若干ありますけど、そこは母数も違うので、何とも言えないですが、いずれも全体的には2倍増えているというのは大きいですね。

【江刺委員】

たまたま主任児童委員を兼ねて地区の方を見ていて、たまたまお邪魔したところで子どもが今いるからね。どうしたの？と聞いたら、ちょっと学校に行っていないですってことが、たまたま2件ほど確認したので、このひより台2丁目、当面団地の中でも

こうなんだなど。意外と表に出ないからわかんないですよ。家庭に入っているからね。

【学校教育課長】

そうですね。家庭的ないろいろな環境が複雑に絡み合っているので、地域性とかという枠組みはそんなにはないですけど。

【江刺委員】

はい。

【教育長】

ほかにはございませんか。

【全委員】

(質疑なし)

【教育長】

それでは、生涯学習課よりお願いいたします。

【生涯学習課長】

12月定例議会の一般質問について。

生涯学習課イベント関連について。

【教育長】

委員の皆様、二十歳を祝う会についてはよろしくお願いいたします。

生涯学習館からの報告につきまして、何かございますでしょうか。

【全委員】

(質疑なし)

【教育長】

それでは、公民館よりお願いいたします。

【公民館長】

公民館まつりについて。

富ヶ丘公民館の停電について。

市民の公益的な活動への具体的な支援について。

【教育長】

公民館からは3点、報告ございました。

公民館からの報告につきまして、委員の皆様から御意見をいただきたいと思っております。

【江刺委員】

市民センター化にすることについて、具体的に今の使い方からどう変わるのかなっという感じが全然今イメージが持てないですけど。

【公民館長】

公民館の現状ではですね、公民館サークルがメインとして利用しておりますけれども、市民協働課の方で諮問して答申した対象となるのはですね、市民活動団体っていうことで、公民館サークルのメンバーと重複しているような団体もありますけれども、そういった団体が公民館を気軽にというか、使えるように、使用料も含めて検討してもらえないかということで、現状ですとサークル登録すると、1週間に1回、同じ時間帯に同じ部屋を使えるようにはなり、2回目以降がそれで4週間の月については、各サークルさんは月4回使えます。その他に2回目申請ということでまず、15日以降に申請をすれば、各サークルは、使いたい放題というか、使いたい希望通りに空いている部分は取れるということになるのですけども。市民活動団体をどの位置に位置づけるかということはあると思いますけれども、公民館のサークルに準ずるようになるのか、その辺りも含めて、あの場所使えるように使える条件を整えるというような検討になります。

【江刺委員】

もう、今、明一杯それぞれの公民館でいっぱい活動しているから、その間に入り込むか。その辺が少しく削られて、別なところがもっと入るようになるのかどうか、或いはこの時間を今9時からとかいう事を、例えばもうちょっと早くから活用できるようにするとか。或いはその館に誰もいなくても、学校開放みたいに、その鍵を近くに預けて、空いていればもっと申し込みができるとか。今は月初めにその次の月の分を申し込むということになっていますけど、1週間前にちょっとこういう会議をしたいと言うときに、ぱっと空いてればそこに入るようになるのか、そういう申請がきくのかとかね。そういうような具体的なことが今ちょっと見えなかったから、ちょっと質問してみました。

【教育長】

はい。ありがとうございます。
既存のですね、団体さんに不利益をかけない方向で、どのような可能性があるかを幅広くに検討始めているという状況です。また様々な御意見を頂戴しながら進めていき、またこの場で御報告をさせていただきます。他にありますでしょうか。

【全委員】

(質疑なし)

【教育長】

はい。ありがとうございます。
それでは一般報告の方はここまでとさせていただきます。

13. 事務連絡

【教育長】

日程第9、事務連絡を事務局よりお願いいたします。

【事務局】

1月定例会は1月28日、火曜日、午前10時から富谷市市役所3階305会議室で開催する。

1月定例会の後に、午前11時より総合教育会議を、同じ305会議で開催する。

14. 閉会の挨拶

【高橋教育長職務代理者】

15. 閉 会

午前11時01分

令和7年1月28日

署名委員 _____

署名委員 _____